

勝手に決めました 毎月第2日曜日は 狂言の日

横浜能楽堂普及公演
横浜狂言堂

2018・19

毎月第2日曜日は「横浜狂言堂」。

お手ごろ価格の2,000円、狂言2曲を解説付きで。

- 入場料／全席指定 2,000円
- チケット発売・スケジュール／裏面をご覧ください。
- お申し込み・お問い合わせ／横浜能楽堂

〒220-0044 横浜市西区紅葉ヶ丘27-2

電話: 045-263-3055

web: <http://www.ynt.yaf.or.jp>

主催／横浜能楽堂(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)

2018 ▶ 2019

横浜能楽堂普及公演

— 横浜狂言堂 —

日時 (午後2時開演 午後1時開場)	内容	チケット発売
2018. 4/8 日	お話 茂山逸平 狂言「因幡堂」(大蔵流) 茂山宗彦 狂言「墨塗」(大蔵流) 茂山七五三	2018年3月10日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
5/13 日	お話 河野佑紀 狂言「雷」(和泉流) 野村万之丞 狂言「宗論」(和泉流) 野村万蔵	4月7日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
6/10 日	お話 深田博治 狂言「謀生種」(和泉流) 中村修一 狂言「千鳥」(和泉流) 深田博治	5月12日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
7/8 日	お話 山本東次郎 狂言「腹不立」(大蔵流) 山本凜太郎 狂言「連歌盗人」(大蔵流) 山本東次郎	6月9日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
8/12 日	お話 野村萬斎 狂言「水掛髯」(和泉流) 内藤連 狂言「隠狸」(和泉流) 野村萬斎	7月7日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
9/9 日	お話 茂山千三郎 狂言「御茶の水」(大蔵流) 茂山茂 狂言「附子」(大蔵流) 茂山千三郎	8月11日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
10/14 日	お話 山本東次郎 狂言「萩大名」(大蔵流) 山本則俊 狂言「呂蓮」(大蔵流) 山本東次郎	9月8日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
11/11 日	お話 野村万之丞 狂言「蟹山伏」(和泉流) 能村晶人 狂言「ぬけから」(和泉流) 小笠原匡	10月13日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
12/9 日	お話 茂山千五郎 狂言「寝音曲」(大蔵流) 茂山千作 狂言「鱸包丁」(大蔵流) 茂山千五郎	11月10日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
2019. 1/13 日	お話 山本東次郎 狂言「武悪」(大蔵流) 山本則孝 狂言「福の神」(大蔵流) 山本東次郎	12月8日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
2/10 日	お話 高野和憲 狂言「孫髯」(和泉流) 石田幸雄 狂言「文荷」(和泉流) 高野和憲	2019年1月12日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)
3/10 日	お話 能村晶人 狂言「入間川」(和泉流) 野村万蔵 狂言「鎌腹」(和泉流) 野村万禄	2019年2月9日(土) 正午 (初日は電話・Webのみ)

※電話予約開始日にチケットが売り切れた場合、窓口での販売はありません。



子どもたちの笑顔が見たい…

児童養護施設などにいる子どもたちがあなたと一緒にどこかの席で楽しんでいます

もう1枚のチケット
(横浜狂言堂)4000円 = 児童養護施設などの
子どもの席2000円 + あなたの席
2000円

児童養護施設などにいる子どもたちにも楽しんでもらいたい……。この願いを横浜能楽堂では、アートプロジェクト「もう1枚のチケット」という形にしました。「もう1枚のチケット」を購入していただくと、あなたの席とともに児童養護施設・母子生活支援施設などにいる子どもたちにチケットが1枚プレゼントされるというシステムです。誰から誰へプレゼントされたかは、わかりません。ただ、どこかの席で、児童養護施設・母子生活支援施設などにいる子どもたちが、あなたと同じ公演を見ている。舞台と併せて、子どもたちの笑顔を楽しみませんか…。

*チケット発売日の前日までに電話にてお申し込みください。※枚数には限りがあります。お早めに。※座席の指定はできません。※原則として、購入された方と同じ公演を子どもたちにも見ていただきますが、都合により別の月の公演になる場合もあります。あらかじめご了承ください。



<交通のご案内>

電車 JR根岸線「桜木町」駅下車北改札徒歩15分、市営地下鉄線「桜木町」駅下車南1出口より徒歩15分／みなとみらい線「みなとみらい」駅下車徒歩20分／京浜東北線「日ノ出町」駅下車徒歩18分
*タクシー利用は各駅とも約5分

バス 戸部1丁目(市営バス103、292系統)下車徒歩5分／紅葉坂(市営バス8、26、58、101、105、106系統・神奈中バス横43、横44、港61系統・江ノ電バス大船駅行、栗木行・京急バス110系統)下車徒歩10分

※駐車場はございませんので、ご来場の際には電車・バスをご利用下さい。

※内容・出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

※客席への飲食物の持ち込みはご遠慮下さい。

※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。

※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

横浜能楽堂

〒220-0044横浜市西区紅葉ヶ丘27-2 TEL 045-263-3055
http://www.ynt.yaf.or.jp

横浜能楽堂普及公演

横浜狂言堂



平成30年 5月13日(日) 午後2時始

狂言「雷」(和泉流)野村万之丞

狂言「宗論」(和泉流)野村万藏

横浜能楽堂普及公演——横浜狂言堂——
平成三十年五月十三日(日)午後二時始

狂言組

〈お 話〉

河野 佑紀

雷

シテ(雷)

野村万之丞

アド(やぶ医者)

能村 晶人

後見

野村拳之介

地謡

河野 佑紀
野村 万蔵
上杉 啓太

〈休 憩〉

宗

論

シテ(浄土僧)

野村 万蔵

アド(法華僧)
小アド(宿屋)

河野 佑紀
上杉 啓太

後見

野村拳之介

狂言「雷」
かみなり

都のやぶ医者か東国へ旅する途中、広い野にさしかかると突然雷鳴がとどろき、目の前に雷が落ちてきます。雷は、雲間から落ちて腰を打ったと言ひ、通りかかりの医者に治療を頼みます。

やぶ医者のはり治療を、雷は痛がつて騒ぎますが、治療が終わると腰はすっかりよくなります。

喜んだ雷はさつそく空へ帰ろうとしますが……。

狂言「宗論」
しゅうろん

身延山参詣から帰る法華僧と善光寺参詣から帰る浄土僧が道連れになります。

互いが日頃から犬猿の仲の宗派と知ると言い争いになり、

結局そのまま同じ宿に泊まることになりました。宿では宗論が始まり、

法華僧が「五十展転随喜の功德」を芋のずいき料理にひっかけて説けば、

浄土僧は「念弥陀仏即滅無量罪」を食事の菜にたとえた説法をするという具合で、

ともにあきれて寝てしまいます。

翌朝、二人は起きると朝の勤めを始めますが、

これもまた争いになつてしまい、そのうちに……。

〈終了予定時刻 午後三時四十分頃〉